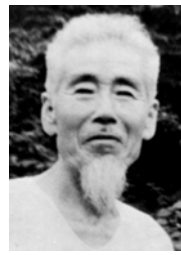


県東部労農運動家列伝(2)

「旗と花と歌」と
著者 田中延雄より

1923年5月、谷川常三らは長期戦を構え、空き家を借りて争議本部とし、解雇された労働者たちには物品販売で闘争資金を作った。警察や町の顔役らの圧力で一時追い詰められたが、労働総同盟本部や沼津の渡辺太郎らの支援で、会社側との交渉により全員が解雇撤回を勝ち取った。日本ペーパ大工場(近江絹糸の前)で大宮町は現富士宮市の「夏の陣」は勝利に終わった。9月1日、突然、関東地方に大地震が



1968年頃福島義一

発生、静岡県東部も大きく揺れた。ところが会社側は女工たちを避難させず働かせ続けたので、工場内には不安と不満が充満した。組合側は要求を突きつけ9月5日全面ストに入った。そのさ中、12日には再度大きな余震が起こり女工一人が圧死した。労働者たちの怒りは一層燃え上がり、操業阻止のピケ隊が工場を取り囲んだ。

時期を窺っていた警察はここの時とばかりに争議団幹部の一身検査にでた。12名の検査者中、谷川常三や飛騨牧義、渡辺太郎等6名が起訴され、幹部組合員等は解雇された。春秋2度にわたる日本ペー

大宮町の争議は惨敗に終わった。大震災後、関東地方では「朝鮮人らが井戸に毒を投げ込んだ」「放火や暴動を起こそうとしている」などの流言飛語が流された。各地で自警団が組織され、軍隊や警察が出動し「朝鮮人狩り」が行われた。何の罪もない数千人規模の朝鮮人、中国人等が捕まり虐殺された。

また、これらの虐殺行為のどさくさの中で無政府主義者として官憲に睨まれていた大杉栄とその妻、伊藤野枝、甥の橘宗一少年らが麹町憲兵隊の大尉、甘粕正彦等によって撲殺され、遺体は裏庭の古井戸に投げ捨てられるという酷い事件が発生した。

1923年の暮、福島義一は、山口伝吉医師の世話で沼津印刷所に事務員として勤め始めた。福島義一は、その

印刷工と雑談を交わす中、労働組合や社会主義のパンフレットを渡し、沼津印刷労働組合を結成した。8月下旬、沼津印刷所で待遇改善を求める争議が発生し、沼津、三島地区の印刷労働者も立ち上がり、争議は勝利した。しかし、福島は経営者の牧田から「飼犬にかまれた」と罵られ印刷所を去っていった。

1924年8月、福島らは「民衆夏期大学講座」を沼津で開設し、中央から鈴木茂三郎、山本宣治らを講師に呼んだ。鈴木茂三郎の「ロシア革命について」や山本宣治の「無産大衆の家族制限について」は参加者の好評を博した。(以下次号に続く)

福島 義一 ③

「旗と花と歌」と
著者 田中延雄より

1923年5月、谷川常三らは長期戦を構え、空き家を借りて争議本部とし、解雇された労働者たちには物品販売で闘争資金を作った。警察や町の顔役らの圧力で一時追い詰められたが、労働総同盟本部や沼津の渡辺太郎らの支援で、会社側との交渉により全員が解雇撤回を勝ち取った。日本ペーパ大工場(近江絹糸の前)で大宮町は現富士宮市の「夏の陣」は勝利に終わった。9月1日、突然、関東地方に大地震が

発生、静岡県東部も大きく揺れた。ところが会社側は女工たちを避難させず働かせ続けたので、工場内には不安と不満が充満した。組合側は要求を突きつけ9月5日全面ストに入った。そのさ中、12日には再度大きな余震が起こり女工一人が圧死した。労働者たちの怒りは一層燃え上がり、操業阻止のピケ隊が工場を取り囲んだ。

時期を窺っていた警察はここの時とばかりに争議団幹部の一身検査にでた。12名の検査者中、谷川常三や飛騨牧義、渡辺太郎等6名が起訴され、幹部組合員等は解雇された。春秋2度にわたる日本ペー

大宮町の争議は惨敗に終わった。大震災後、関東地方では「朝鮮人らが井戸に毒を投げ込んだ」「放火や暴動を起こそうとしている」などの流言飛語が流された。各地で自警団が組織され、軍隊や警察が出動し「朝鮮人狩り」が行われた。何の罪もない数千人規模の朝鮮人、中国人等が捕まり虐殺された。

また、これらの虐殺行為のどさくさの中で無政府主義者として官憲に睨まれていた大杉栄とその妻、伊藤野枝、甥の橘宗一少年らが麹町憲兵隊の大尉、甘粕正彦等によって撲殺され、遺体は裏庭の古井戸に投げ捨てられるという酷い事件が発生した。

1923年の暮、福島義一は、山口伝吉医師の世話で沼津印刷所に事務員として勤め始めた。福島義一は、その

印刷工と雑談を交わす中、労働組合や社会主義のパンフレットを渡し、沼津印刷労働組合を結成した。8月下旬、沼津印刷所で待遇改善を求める争議が発生し、沼津、三島地区の印刷労働者も立ち上がり、争議は勝利した。しかし、福島は経営者の牧田から「飼犬にかまれた」と罵られ印刷所を去っていった。

1924年8月、福島らは「民衆夏期大学講座」を沼津で開設し、中央から鈴木茂三郎、山本宣治らを講師に呼んだ。鈴木茂三郎の「ロシア革命について」や山本宣治の「無産大衆の家族制限について」は参加者の好評を博した。(以下次号に続く)

広報みしまへの質問と市からの回答

① 毎号の発行部数がまちまちなのは何故か?
取材に協力いただいた方に複数部数、提供している。団体や組織を紹介した際には提供部数が増える傾向がある。特に集などの内容が学校の授業や視察対応、シティープロモーション(地域再生、観光振興、住民協働など)に活用できる場合は増刷する。柔軟に対応

平成25年度	23,188,923円
平成26年度	23,942,533円
平成27年度	24,231,378円
(年間発行部数854,250部@28.3円)	
平成28年度	19,344,718円
(1/1よりリニューアル)	
平成29年度	19,429,486円
(年間発行部数863,520部@22.5円)	

② 1年間の紙代と印刷代はいくらか?
見積もり合わせにより、最低価格を提示した印刷事業者に依頼。印刷製本費は紙代・印刷と配布をお願いしている自治会への配送も含めた経費としてページ数による単価を決定し、年度単位で契約している。このように、事業者の経営努力により、従来のモノクロメインの広報誌より、市にとっては有利に契約できている。

③ 町内会や自治会に入っていないが、多くの自治会が負担の増加等の理由から未加入の方には配布をしていないようだが、市では自費加入であっても、十軒以上配布をしていただけるなど申し出があれば代表者のお宅にお届けする市の公共施設に配架をしている旨、伝えていく。さらに、三島市ホームページで確認できるほか、全国の自治体広報紙を閲覧できるスマートフォン用の無料アプリ「マイコロ」でも閲覧可能。「いつでもどこでも読める」ことに加え、関連情報の詳細を知りたい場合に、市のホームページへ誘導するリンクボタンを持つなど、充実したサービスが提供されており、市民の皆様にご利用に活用していただきたいと考えている。市内全世帯を対象に、広報みしまを配布することは大きな課題と考えており、随時検討している。

④ 成人式の取り上げ方について。振袖姿の写真で埋め尽くされているが、振袖を準備できないなどで参加しにくい人をなくすために紙面づくりに配慮がほしい。
写真が最重要ツールと考えており、成人式において振袖姿の写真を掲載することは読者の関心を高めるものと考えている。一人でも多くの方の写真を掲載するように努力をしていく。
「広報を読み合う会」 S

土と光ともりの歯医者さん

木村力というのは本当に偉い。質の良い丈夫な体や大だと信じているので、待合室のヒノキは炎症を抑える効果があり、診療室の檜は傷を治す力に長けており、食育ルールの赤松は食品の腐食を抑える効果があり、壁板の杉は遠赤外線効果で体を暖める力を持っている。というその木の性質を生かした空間を感じ、楽しめた嬉しさと描いておられます。

生活をするに当たって一番大切なことは、どんな心持ちでいるかというところが最重要です。基本的な衣食住をどのように整えておくかということも体にも及ぼす影響が多大にあります。

ちよつと高級ですが、絹はデトックス効果があり、肌触りのよい綿は気持ちよくのだなどと感じている今日この頃です。人生半世紀過ぎて想う自分の座右の銘は「素直な心、行動力、人脈大事」となりました。

行動しないとい何も変わらないな」と!
市民ひろばの方々とお会いして、皆様の熱い行動力は本当に素晴らしいと感じております。微力ながら、私も応援させていただきます。ありがとうございました。 (下段左広告参照)

土と光ともりの歯医者さん

こんな歯の症状はありませんか?
□4歳になる前に乳歯が抜けた、グラグラして抜けそう
□抜けた歯の根が長い
その症状、低ホスタファーゼ症 (HPP) かもしれません。

*体内酵素の不足などにより発症します。治療できます。

思い当たる方はご相談ください
三島市中101-1 診察時間9:00~19:00
☎055-973-2358

雪ノ下は

銀座の有名店雪ノ下が三島に!
パンケーキとかき氷のカフェ
「雪ノ下 近藤正文&薫」
4月26日金曜日オープン!
オープニングスタッフ募集中!
時給1000円! 試用期間あり、
お問い合わせは
直通 070-4303-0724
yukinosita.life

ひろばパソコン教室のご案内

デジカメ iPad
スマホ買ったけど使いこなせない(;>.)
第2・4水曜日 午後7時~8時半
市民ひろばにて
1回 1000円
【個別指導対応】
iPad、スマホの使い方、ワード、エクセル、デジカメ、画像処理、3DCADの使い方等
連絡先: 080-3061-1561 (原田)

労働相談受け付けます!

三島ふれあいユニオン

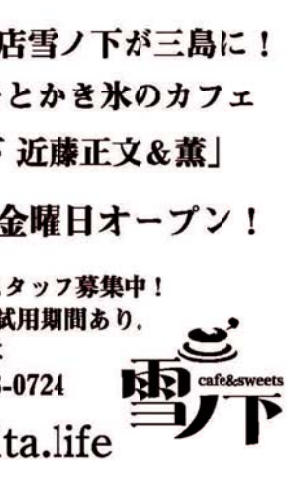
首切り解雇、残業代未払い
職場でのパワハラ・セクハラ
ひとりで悩まないで相談してください
三島ふれあいユニオンは
全力であなたをサポートします
電話: 090-4216-8417
Eメール: hrwsys@yahoo.co.jp



ひなたには 黄色い番傘
油がしたたるばかり
太陽の光を たつぷりあびて
まっ黄色に 染めあがり
日さしの中に 一面に 干されていた
油のおいが 鼻にしみた

むかし三島は
番傘作りの町だった
富士山からの 地下水が湧く町
地下水は 町の中をゆったり流れ
流れの底では 藻がゆらゆら
ひなたには 黄色い番傘
油がしたたるばかり
太陽の光を たつぷりあびて
まっ黄色に 染めあがり
日さしの中に 一面に 干されていた
油のおいが 鼻にしみた

り取りできる まれた生活を選んではしまうので
場所は貴重です。そんな世の中の仕組みに疑問を持ってほしい。
この場所は絵本作家でもあり
市民運動家だった小出正吾さん
開業して1年。最近では無
農薬の苺や平飼いの卵など、仲
間が増えてきました。
私たちの食の環境はとも厳
しいのです。本来農業や化学調
味料を使わない、身体に良い食
べ物を作るには時間も手間もか
かります。しかし、コンビニや
百円ショップなど、値段が高い
ことは悪いこと、少しでも安く
するために化学物質を使い大量
生産・大量消費に慣らされてい
ます。そして作り手の見えない
偽物食品を食べ、シャンプーや
洗剤、芳香剤等の化学物質に困



たまたまれた番傘は 束ねられ
背中によわれ
三島の町からでていった
いま その姿は 見られない
富士山からの 湧き水も 多くは涸
れた

ふたりの顔が 同時に笑って うな
ずく
風よ
この うの花を いたずらに 散ら
さないで
おじいさんとおばあさんの この姿
を
そうつと そのままに……